



## 平成22年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成22年8月10日

上場会社名 日本ファルコム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3723 URL <http://www.falcom.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 季洋  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 阿部 敬史 (TEL) 042(527)0555  
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無  
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成22年9月期第3四半期の業績(平成21年10月1日～平成22年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年9月期第3四半期	423	17.9	124	-	123	-	73	-
21年9月期第3四半期	515	23.2	173	-	171	-	104	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年9月期第3四半期	721	13	-	-
21年9月期第3四半期	1,023	20	-	-

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
22年9月期第3四半期	1,502		1,426		94.9	13,980	69	
21年9月期	1,727		1,530		88.6	15,001	82	

(参考) 自己資本 22年9月期第3四半期 1,426百万円 21年9月期 1,530百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
21年9月期	-	-	0	00	-	-	300	00	300	00
22年9月期	-	-	0	00	-	-				
22年9月期(予想)							300	00	300	00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無: 無

### 3. 平成22年9月期の業績予想(平成21年10月1日～平成22年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	1,120	1.1	100	49.4	100	44.7	60	135.6	588	24

(注) 当四半期における業績予想の修正有無: 無

4. その他（詳細は、[添付資料] P. 2「その他」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(注) 簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更：無

以外の変更：無

(注) 「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）

期末自己株式数

期中平均株式数（四半期累計）

22年9月期3Q	102,000株	21年9月期	102,000株
22年9月期3Q	-株	21年9月期	-株
22年9月期3Q	102,000株	21年9月期3Q	102,000株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「1. 当四半期の業績等に関する定性的情報（3）業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期の業績等に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . その他の情報 .....	2
( 1 ) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
( 2 ) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
( 3 ) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	2
3 . 四半期財務諸表 .....	3
( 1 ) 四半期貸借対照表 .....	3
( 2 ) 四半期損益計算書 .....	4
( 第 3 四半期累計期間 ) .....	4
( 第 3 四半期会計期間 ) .....	5
( 3 ) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当社はコンテンツメーカーとして、オリジナリティあふれるゲームコンテンツ及びサービスの創出を行い、その魅力を様々な分野・プラットフォームを通じて世界中のお客様にお伝えすることに努めております。

当第3四半期累計期間の製品部門におきましては、プレイステーションポータブル（以下「PSP」という。）向けに「イース-フェルガナの誓い-」を発売しました他、Windows7対応版として「ツヴァイ2プラス」、「イース1&2クロニクルズ」、「英雄伝説 空の軌跡セット」を発売しました。

また、PSP向けの新ブランド「スーパープライスシリーズ」を創設し、「英雄伝説 空の軌跡」シリーズの3部作をセットにした「英雄伝説 空の軌跡スーパープライセット」、「ぐるみんスーパープライス」、「イース1&2・SEVENセット」を発売しました。

特に、ロングランヒット中の「英雄伝説 空の軌跡」シリーズは新規ユーザー層にも好評を博し、その出荷数を伸ばしました。

その結果、製品部門の当第3四半期累計期間の売上高は339百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

ライセンス部門におきましては、「イースオンライン」のロイヤリティ収入及び「英雄伝説 空の軌跡」関連の書籍、グッズ、ドラマCDなどが好調に推移しました。また、携帯電話及びパソコン向けゲームソフトのダウンロード販売も引き続き堅調に推移しました。

その結果、ライセンス部門の当第3四半期累計期間の売上高は84百万円（前年同期比9.3%増）となりました。

それらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は423百万円（前年同期比17.9%減）、営業損失は124百万円（前年同期は営業損失173百万円）、経常損失は123百万円（前年同期は経常損失171百万円）、四半期純損失は73百万円（前年同期は四半期純損失104百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債、純資産の状況

当第3四半期会計期間末は、流動資産1,372百万円（前事業年度末比13.2%減）、固定資産129百万円（前事業年度末比10.9%減）、流動負債76百万円（前事業年度末比61.3%減）、純資産1,426百万円（前事業年度末比6.8%減）となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して58百万円増加し、1,238百万円となりました。各キャッシュ・フローの主な状況は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は90百万円（前年同期は179百万円の減少）となりました。これは主として、税引前四半期純損失を123百万円計上したこと、及び未払金及び仕入債務及びがそれぞれ51百万円及び46百万円減少したことに対して、売上債権の減少340百万円による資金増があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果減少した資金は2百万円（前年同期は27百万円の減少）となりました。これは固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果減少した資金は30百万円（前年同期は60百万円の減少）となりました。これは配当金の支払いによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成22年9月期の業績予想につきましては、平成21年11月11日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、当社の業績推移の特徴としまして、新製品の発売月に売上高が集中する傾向にあります。平成22年9月期につきましては、第4四半期会計期間に2タイトルの新製品の発売を予定しておりますことから、通期におきまして第4四半期会計期間の売上高の比率が高い業績予想となっております。

## 2. その他の情報

### (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

### (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (3) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成22年6月30日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,238,472	1,180,060
売掛金	22,580	362,714
製品	2,050	2,975
原材料	19,412	4,315
その他	90,126	34,116
貸倒引当金	75	2,270
流動資産合計	1,372,566	1,581,912
固定資産		
有形固定資産	18,214	21,513
無形固定資産	46,615	56,245
投資その他の資産	65,156	68,192
固定資産合計	129,986	145,951
資産合計	1,502,553	1,727,863
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,498	69,801
未払法人税等	746	13,348
賞与引当金	4,950	14,850
その他	47,328	99,678
流動負債合計	76,522	197,677
負債合計	76,522	197,677
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	162,530	162,530
資本剰余金	317,763	317,763
利益剰余金	945,737	1,049,893
株主資本合計	1,426,030	1,530,186
純資産合計	1,426,030	1,530,186
負債純資産合計	1,502,553	1,727,863

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
売上高	515,878	423,334
売上原価	176,667	142,068
売上総利益	339,210	281,265
販売費及び一般管理費	512,350	405,965
営業損失( )	173,139	124,700
営業外収益		
受取利息	929	258
未払配当金除斥益	1,003	1,139
営業外収益合計	1,933	1,398
経常損失( )	171,206	123,301
特別利益		
貸倒引当金戻入額	711	-
特別利益合計	711	-
特別損失		
本社移転費用	3,287	-
特別損失合計	3,287	-
税引前四半期純損失( )	173,782	123,301
法人税、住民税及び事業税	424	397
法人税等調整額	69,839	50,143
法人税等合計	69,415	49,745
四半期純損失( )	104,366	73,555

(第3四半期会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期会計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	65,690	218,187
売上原価	19,792	59,647
売上総利益	45,898	158,539
販売費及び一般管理費	165,803	131,183
営業利益又は営業損失( )	119,904	27,356
経常利益又は経常損失( )	119,904	27,356
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,536	-
特別利益合計	3,536	-
特別損失		
本社移転費用	599	-
特別損失合計	599	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失( )	116,968	27,356
法人税、住民税及び事業税	132	132
法人税等調整額	47,532	11,142
法人税等合計	47,399	11,274
四半期純利益又は四半期純損失( )	69,568	16,081

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年10月1日 至平成21年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年10月1日 至平成22年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純損失( )	173,782	123,301
減価償却費	13,383	15,278
貸倒引当金の増減額( は減少)	711	9,688
賞与引当金の増減額( は減少)	10,350	9,900
本社移転費用引当金の増減額( は減少)	12,555	-
本社移転費用	152	-
受取利息及び受取配当金	929	258
売上債権の増減額( は増加)	94,198	340,133
たな卸資産の増減額( は増加)	1,330	14,171
その他の資産の増減額( は増加)	10,416	10,199
仕入債務の増減額( は減少)	15,137	46,302
未払金の増減額( は減少)	8,105	51,651
未払消費税等の増減額( は減少)	17,090	5,612
その他の負債の増減額( は減少)	2,435	1,926
小計	137,578	105,629
利息及び配当金の受取額	929	258
法人税等の支払額	42,782	15,014
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>179,431</b>	<b>90,873</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	22,390	2,349
敷金及び保証金の差入による支出	29,981	-
敷金及び保証金の回収による収入	25,118	-
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>27,254</b>	<b>2,349</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	60,164	30,112
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>60,164</b>	<b>30,112</b>
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	266,850	58,411
現金及び現金同等物の期首残高	1,411,923	1,180,060
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,145,072	1,238,472

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。